

2021年3月23日

2021年3月18日に提案株主様から受領した回答書に対する当社の見解です

回答1-（1）につきまして

ご回答頂きまして有り難うございます。

出資比率につきましては未回答となっておりますが、J-kiss 型新株予約権による出資を行った為、現時点では、出資比率や普通株式への転換価額が確定していないことによるものと理解いたしました。

回答1-（2）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

「2-（3）」でご回答頂きました通り、潜在的な利益相反回避の観点から、柿沼様、武内様は、直接又は間接を問わず、ユビエンス社と当社との「あらゆる取引」の検討プロセス及び意思決定に一切の関与を行わないことを表明頂いたものと理解いたしました。

回答2-（1）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

ご回答内容につき、承知いたしました。

回答2-（2）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

現時点では、武内様がユビエンス社の代表取締役を継続されるのか否かについて、ご方針が確定していない旨を理解いたしました。当社としましては、代表取締役の兼任につきましては、上場企業としてのガバナンスの観点で懸念を持っております。株主総会までに、ご関係者様との協議状況等を踏まえまして、武内様の兼任の有無に関する方針のご説明を頂ければと存じます。

回答2-（3）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

上記「1-（2）」に記載させて頂きました通りの認識でございます。

回答3につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

ご回答内容につき、承知いたしました。



回答4につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

SNIPER 技術では細胞膜に発現するイオンチャネルを分解するのは難しいとのご回答、承知いたしました。また、株主提案がユビエンスとの提携といった限定した取り組みを企図したのではない旨も承知いたしました。SNIPER 以外の標的タンパク質分解誘導技術がイオンチャネルを含む膜タンパク質の分解にも適さないとの提案者様のお考えにつきましては当社も同意いたします。

株主提案では標的タンパク質分解誘導技術を用いて神経疾患に対する治療薬の創出を行うご提案いただいていると理解いたしました。神経疾患に関しましては当社でも興味を持っており、低分子での創薬の可能性を検討しております。

回答5-（1）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

ご回答内容につき、承知いたしました。

回答5-（2）につきまして

ご回答頂きまして有難うございます。

ご回答内容につき、承知いたしました。

以上